



いてふ

7CHO-No.49 2021 6

Hofu Institute of Gastroenterology

Instagram 投稿記事もご覧ください ～毎月一日は病院長コラムの日～



防府消化器病センター

腹腔鏡手術カメラシステムリニューアル 今度の腹腔鏡はここがすごい！

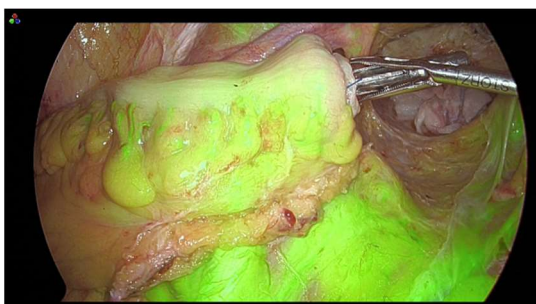
外山副院長に聞いてみました

カメラの画質は手術の質を左右する



腹腔鏡手術とはおなかに炭酸ガスを入れて膨らませ、カメラで観察しながら細い鉗子で操作するものです。カメラの画質は手術の質を左右するといっても過言ではありません。

当院ではこの4月よりストライカー社製の新たな4K高画質の最新鋭の内視鏡外科手術システムを県内で初めて導入いたしました。このシステムは高画質だけでなくICG蛍光法にも対応しており、術中の腸管の血流を評価することが可能で縫合不全を減少させることが期待されます。さらには胆道系の描出やリンパ流の可視化も可能であり、将来その応用範囲がさらに広がることが期待されています。



ストライカー社 1688AIM 4K カメラシステム。4K フルカラーオーバーレイモードを使用した血流評価時の画像

ストライカー社提供画像

奥田准教授に聞いてみました



4K高画質内視鏡外科手術システムを導入！ —オペレーションはチーム力も大切—

腹腔鏡手術は術者だけでなく、助手、カメラ助手も手術の内容について深く理解している必要があります。術者だけが優れていても必ずしも良い手術ができるとは限りません。これは手術に用いる腹腔鏡の画質にも当てはまります。4月から当院で導入した4K高画質内視鏡外科手術システムは従来の当院の内視鏡外科手術システムよりも高画質でより精細な画面を見ながら手術を行うことができます。肉眼ではどんなに近づいても判別できないようなわずかな違いを見分けることも可能となります。

消化器癌で亡くなる方を一人でも少なくするために

4月から内視鏡外科技術認定医が常勤で2名勤務するという県内では大学を除いては当院のみという恵まれた環境で手術することが可能となっています。また5月からはさらに釘宮先生もスタッフに加わり、内視鏡外科の当院でのクオリティはさらにアップしました。今後は当院から3人目4人目の内視鏡外科技術認定医を輩出し、更なるレベルアップを目指してまいります。

このように腹腔鏡手術に関しては非常に高いレベルで治療を提供できるようになったと自負しております。しかしながら我々防府消化器病センターの目指すところは外科手術のみではありません。現在ではより早期で発見できれば胃癌・大腸癌は内視鏡のみで治療することが可能となっています。そのためには定期的な内視鏡検査が不可欠です。毎年の健康管理にもぜひ当院を積極的に利用していただきたいと思います。防府の町から消化器癌で亡くなる方が一人でも少なくなるよう今後も職員一同全力で取り組んでまいります。



ストライカー社 1688AIM 4K カメラシステム一式（下）とカメラヘッド（左）



機械が全てではありませんが、より良い手術を行うために少しでも良いものを用いることも重要です。

防府の皆様により良い手術を提供できるように外科医の技術・テクノロジーともに病院全体でより一層の進化を目指します。



Instagram

#防府消化器病センター#フォローお願いします#



消化器・一般外科 くぎみや なるじ 釘宮 成二 医師 着任挨拶

2021年5月より防府消化器病センターに赴任いたしました釘宮成二と申します。2005年(平成17年)に山口大学を卒業し、県立総合医療センターでの臨床研修ののちに、山口大学附属病院、光市立光総合病院、済生会下関総合病院において消化器疾患における外科診療に携わってきました。その間には、大学院で、大腸癌の抗がん剤抵抗性について研究を積み、博士号を取得いたしました。

医師になって以来、消化器癌の診療は目まぐるしい変化を遂げて参りました。手術においては、従来の開腹手術より低侵襲手術である腹腔鏡手術が導入され、広く普及しています。防府消化器病センターでは腹腔鏡手術の技術認定医が2人も在籍しており、今まで以上に質の高い手術ができるかと確信しています。合併症のない手術、再発のない手術を目指し、日々研鑽を積んでいく所存です。

胃癌手術においては、術後に食事摂取量の低下のみならず、筋肉量・体重の減少がおき、元気もなくなるなど日常生活の質が低下することに加え、術後の体重減少や筋肉量の低下は再発のリスク因子でもあります。癌の根治と質の高い生活を両立しなければなりません。今後は、セン

チネルリンパ節や胃局所切除、内視鏡・腹腔鏡合同手術を導入するなど適応を見極めつつ、“根治性を担保した真の低侵襲手術”を目指していきたいと思います。

進行・再発癌においては、手術だけでは救命およびQOLの改善は困難です。抗がん剤治療や免疫チェックポイント阻害薬など集学的治療によって、ただ延命するのでは

はなく、よりよく生きる医療を患者さんやご家族、スタッフの方々と共に目指していきたいと思います。

当センターは、研修医の時に3週間、内視鏡(胃カメラ)と腹部エコーの研修にお世話になりました。手術室を含めて、懐かしそう場面にも遭遇しています。令和は、英語では“Beautiful Harmony”という趣旨であると訳されています。患者さんを中心とした、様々な職種のスタッフの方々とご家族、地域の皆様と美しい調和が奏でられるように、精進していきたいと思いますので、何卒よろしくお願いいたします。



新入職員を紹介します



看護師 藤瀬 賀奈子

4月は4階病棟、5月からは3階病棟で勤務しています。

緩和ケアの経験を活かして、安らげる病院・職場作りに、力を尽くしていきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



入退院・在宅療養支援室 掛波 美咲

4月から入退院・在宅療養支援室に配属になりました。

未経験の職種のため日々勉強し、周りの方々にご指導いただきながら業務に励んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



看護補助者 河野 歩輝

4月から3階病棟に配属になりました。

1日も早くお役に立てよう誠心誠意、努力してまいります。

よろしくお願いいたします。



医療事務課 山根 沙織

4月から医療事務課に配属となりました。

一日も早く仕事を覚え、患者さんのお役に立てよう努力してまいります。

ご指導のほどよろしくお願いいたします。

2021年度新入職員研修

教育委員 佐々木美佳

4月1日、外山副院長、奥田消化器外科部長を含め14名の新入職員入職式が行われました。

三浦理事長より、「病気を抱えている患者様やご家族様の苦痛や苦しみ理解できる職員になって欲しい。地域に根ざした医療が提供できるよう、病院が一丸となって取り組んでいきたい。病院として夢を語る仕事でなければいけないと思っている」と歓迎の言葉を贈られました。薬剤部 近森満奈さんより新入職員代表として、「信頼の和」と「医療サービスの向上」を心にきざみ、一日一日努めますと力強く挨拶されました。コロナ禍で大変な時期だからこそ新入職員と共に夢を語り、55年の歴史を受け継ぎながら一緒に歩んで行きたいと思っています。どうぞ、宜しくお願い致します。

6月の診療表

外 来 診 療 予 定 表							
	診察室	月	火	水	木	金	土
午前	1 診	三浦	-	三浦	-	三浦	交代制
	2 診	外山	-	-	外山	外山	
	3 診	-	奥田	釘宮	奥田	奥田	
	5 診	-	竹尾	竹尾	竹尾 9:00～	-	交代制
	6 診	藤原 9:00～	宮寄	宮寄	藤原 9:00～	佐伯	
	肛門外科	-	-	-	-	竹尾(再診)	-
午後	2 診	-	休診	外山(※1)	休診	-	休診
	3 診	奥田(※1)		-		-	
	肛門外科	竹尾		-		日高(※2)	
	診療日時			受付時間		診療時間	
平日	午前			8 : 0 0 ～ 1 1 : 0 0		8 : 3 0 ～	
	午後 (月・水)			1 3 : 3 0 ～ 1 6 : 3 0		1 4 : 0 0 ～	
土曜日	午前			8 : 0 0 ～ 1 1 : 0 0		8 : 3 0 ～	

※1 都合により代診になる場合があります。

※2 肛門外科：13:30より初診・再診の外来診療を行っております。手術や処置が入ることがございます。お問い合わせください。

土曜日の診療に関しましては、交代制となっております。土曜日の診療予定は受付前に掲示しております。出張等で担当医が不在の場合もございますので、受付またはお電話にてお問い合わせください。

Access



一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33

TEL : 0835-22-3339 (代表)

H P : <https://www.hofu-icho.or.jp>



■交通機関のご案内

【電車】JR 防府駅よりバス2分（防府市役所前下車）

または JR 防府駅より徒歩10分

【バス】防府市役所前下車

【お車】山陽自動車道 防府東もしくは防府西インターから10分

Editorial Note

6月の印象は、やはり雨でしょうか。最近では雨の降り方が変化し、そのありように、危険や不安を肌で感じるが増えてきました。「しとしと」と表現できる雨に紫陽花がゆれ、梅雨明けに稲妻光る水無月のイメージも、今後は移り変わっていくのでしょうか。コロナも終息しないまま、自然災害の可能性が高まっていることが危惧されます。今月は夏至を迎えます。長い闘いに疲れが消えませんが、チーム防府・チーム山口の一員として職員全員体制で乗り切りたいと思います。皆様、ご自愛のほどよろしくお願いいたします。事務局長 栗林 左知